

すぺりあ佐屋

- 誰にでも快適なマンションをめざし -

《発行》平成19年(2007)6月1日
《発行者》スペリア佐屋管理組合理事長

- <項目>
- 1、スペリア佐屋自主防災会
 - 2、夏祭り
 - 3、危険な遊びに関して
 - 4、トランクルームに扉を取り付ける
 - 5、愛西市各補助金について。

1、スペリア佐屋自主防災会

東海地震、東南海・南海地震がいつ発生してもおかしくないとされ、当地域は「地震防災対策強化地域」「東南海・南海地震防災対策指定地域」として国から指定を受けています。

これらの大規模災害時にそなえて愛知県、愛西市では自治体として防災活動に取り組んでいますが、行政のみの対応には限界がある為、住民相互や自主防災組織による地域ぐるみの防災力向上の必要性を推進しています。

これらを踏まえて、スペリア佐屋管理組合として「スペリア佐屋自主防災会」の設立を第8回定期総会に提案し承認されました。

つきましては5月度の理事会に於いて「スペリア佐屋自主防災会」役員を次の様に決定しました。(個人名省略)

会 長
副会長
副会長
幹 事
幹 事
監 事
監 事

本部役員 上記役員が兼務する他

情報班長	1 ~ 5 班
消火班長	6 ~ 10 班
救出救護班長	11 ~ 15 班
避難誘導班長	16 ~ 20 班
給食給水班長	21 ~ 25 班
警備班長	26 ~ 31 班

「スペリア佐屋自主防災会」会員はスペリア佐屋在住全世帯を登録します。

今後、防災計画を立案するとともに、5月中に愛西市にその登録し正式に発足しますので、住民各位の協力をお願い致します。

自主防災組織に対する愛西市の補助金

愛西市では自主防災会の設立を申請すると下記の補助金ができます。

設立補助として

一組織 5万円 + 一世帯300円（金額内備品補助）

補助備品としては

ヘルメット、ライト、バール、脚立、担架、毛布、かんぱん、
ポリタンク等防災備品で各防災会が必要と思われるものを申請します。

訓練補助として

一組織 一世帯300円（現金支給）

特別補助として

平成19年度中に防災会設立に対して物置（約900×1800）の
物置が現物支給されます。

2、2007年度夏祭り

2007年度夏祭りを開催します。

7月21日(土) 午後1時～午後9時予定 雨天決行

今年も7月21日(土)夏祭りを計画しています。

今年も、7月28日、29日が津島まつり、8月4日、5日が佐屋の納涼祭りがあります
ので、例年より7日～10日間程早くなります

詳しくは7月1日号に掲載しますが、今年度はイベントに愛知県立佐織工業高等学校
にミニ機関車の運転を依頼し子どもさん達に楽しんでいただく計画もしています。

詳しくは次回の「スペリア佐屋」に掲載します。



3、危険な遊びに関して。

掲示等で再三注意していますが、

- 1、共用廊下側の雨樋を伝って3～5階から滑り降りる
- 2、パティオ通路の丸屋根に登る
- 3、集会室屋根に登る
- 4、集会室前通路の手摺の上に乗る遊ぶ

その他、東館自転車置場の屋根に登る、東館自動扉付近の柵を乗り越える、同柵の上
に乗る遊ぶ、外階段の手摺をすべり台代わりにして遊ぶ等危険な遊びが後を絶ちませ
ん。

事故が起きてからは遅いので、どのような対策を立てるかを、三役会、理事会で検討
していますが、正直結論は出ません。

事故が起きた時に当然管理不備として管理組合の責任が問われる可能性が強い。した
がって、多額のお金を掛けても安全策を立てるべきだとの意見があります。

反面、従来多額のお金を掛け、危険防止策としていろいろと実施してきたが、安全策を講じても次々と違った遊び、想像が付かない遊びで、いたちごっこであり、一部の子どものお金をお金に掛けることに疑問がある、等々の意見が出されています。

欠陥商品であれば別ですが、管理組合としても万全ではないかもしれないが、従来でできるだけの対策は立ててきたと考えます。今、問題になっている全ての問題を解決すべく安全対策を考えそれを実施した時には1000万円単位の投資が必要になると考えます。また、これだけの投資をしても次々と別の問題が発生する可能性もあります。雨樋を伝って滑り降りる、階段の手摺を滑り台として遊び等で万一事故があった時に管理組合として責任を問われるのでしょうか。これらは安全対策の枠を超えているのではないのでしょうか。

でも、事故が絶対あってはならないと自問自答しているのが現実です。

どのような、方策、対策を講じれば良いか広く皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

管理組合としては、掲示、危険な箇所での遊びは止める様呼びかけますが、保護者の方も他人事と考えず子どもさんと良く話し合ってください。

4、トランクルームに扉を取り付け。

第8回定期総会に提案し了承を得てトランクルームに扉を取り付けます。

トランクルーム内でオシッコをし、ルーム内に流れ込む。

各ルームに紙くず等ゴミを入れる。

トランクルーム内で男女の遊びがある。

等トランクルーム使用者からの苦情が寄せられている為、総会に提案し了承されています。

取り付け時期
費用

6月下旬
約1,292,000円

尚、費用はトランクルーム使用料と固定資産税の差額で約10年で償却する予定です。

5、愛西市各補助金について。

愛西市に下記補助金の請求及び申請をします。

愛西市事務委託手数料として須依自治会に下記の請求をします。

274住戸 × 1050円 287,700円

コミュニティ活動育成補助金

愛西市よりコミュニティ活動の育成・促進としてコミュニティ活動育成補助が
です。下記の通り須依自治会に請求します。

世帯割	274住戸	×	95円	26,030円
人口割	889名	×	21円	18,669円
			合計	44,699円

ふるさとづくり事業助成金の申請

今年も夏祭り費用の一部(盆踊りやぐら、音響装置のリース代、ハッピークリーニング代等)を「ふるさとづくり事業所助成金」として申請します。

申請額は昨年並みの予定です。(昨年度実績 104,000円)

子ども会補助金

平成19年度団体運営費補助金として子ども会で申請しました。

49名 × 800円 39,200円

(子ども会は平成16年度より申請している)

以上、愛西市及び須依自治会に請求します。

愛西市より各補助金、助成金制度がありますが、須依自治会との連携不足、また
 いろんな制度があることを知らず（知らされず）にいましたが、昨年度より
 須依自治会・愛西市等との話し合いの中で今年度は現状上記の申請をしました。
 その他にも、補助金・助成金の対象となる事業もありますが、連絡の不備、及び
 行政に対する勉強不足等で申請漏れがあるのも事実です。

愛西市では4月から市内全域で総代制に統合されました。町内会・自治会の代表で
 ある総代が基本的には市役所との連絡調整役となっています。

したがって、総代は市とわれわれとのパイプ役として、広報誌などの配布、各町内
 のとりまとめ等の仕事です。

現在スペリア佐屋は須依自治会の中において、須依総代の指示の基で活動してしま
 すが、現実にはスペリア佐屋のコミュニティ活動等は須依自治会とは別に単独でおこな
 っています。

コミュニティ活動費（自治会費）も独立しています。夏祭り・餅つき等も須依と関係
 なく行って、実質独立した活動をしていますことはご承知の通りで、須依自治会の中
 にいる理由は非常に希薄なものと考えています。

この様な中で、5月13日に須依自治会役員との打ち合わせ会があり、その席上で
 将来スペリア佐屋として須依自治会から独立したいとの申し入れをしました。

今後、須依自治会とスペリア佐屋でこの問題に関して打ち合わせを行いと考えてい
 ます。また、行政とも打ち合わせを行いながら、独立に向けての折衝していく予定
 ですが、解決までには長い時間が掛ることが予測されます。

同じ様な問題を他の地区でも抱えていて、その動きをしていますので、他の地区と
 連携を取りながら進めていきますので、ご了承ご支援をお願いします。

5月度理事会

日 時 5月20日（日） 午後8時～9時
 出席 委任 欠席 ×

南 館（西）			南 館（東）			東 館		

6月度理事会 6月17日（日） 午後8時から予定
 尚、17日、午後7時から夏祭りに関するのコミュニティ部総会を開催
 する予定です。